

事業番号	11 07 09	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	市町村土地区画整理補助費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	都市・まちづくり課	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 3 ゆとりある住環境の形成			E-mail	toshi-machi@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	S36 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	機能的な都市構造と誰もが暮らしやすい快適な都市環境を創出するため、道路や公園など都市施設と宅地の一体的な面的整備を支援することにより、健全な市街地化を図り、住み良いまちづくりを目指す。 【長野県総合5か年計画における目標：市街地整備面積2,800ha(H29年度末)】				
現状(予算編成時)	市街地の拡大に伴う無秩序な開発など、都市基盤整備の遅れや拡散型都市構造が進んでいる。また、計画的な市街地の整備が遅れているため、全用途面積に対する土地区画整理事業による整備率が低い状況にある。(H26年度末市街地整備面積2,757.6ha)				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 土木費補助金交付要綱			
	県民との協働による実施：実施は困難				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	市町村土地区画整理事業が計画的に施行されるように適正に補助する。 (用途地域内における市街地整備面積：2786ha(H27末)→2797.7ha(H28))				
	② 事業内容 (単位：千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		
			H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)
市町村土地区画整理事業補助金	補助金	1地区における補助事業の実施 長野駅周辺第二地区(長野市)			
		169,700	69,637	115,600	
		合計	169,700	69,637	115,600

事業コスト	区分(単位：千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越	77,012	37,172	63,900	項目	H26末	H27末	H28		H29目標
	当初予算	180,000	169,700	115,600				目標	成果	
	補正予算	-79,029	-73,335	0	用途地域内における市街地整備完了面積	2757.6 (ha)	2786 (ha)	2797.7 (ha)	2798.9 (ha)	達成
	合計(A)	177,983	133,537	179,500						
	一般財源	177,983	133,537	179,500						
	県債	0	0	0						
	国庫支出金	0	0	0						
	その他	0	0	0						
	決算額(B)	140,811	69,637							
概算職員数(人)	2.00	2.00	2.00							
概算人件費	16,552	15,828	15,828							
概算事業費(B(A)+C)	157,363	85,465	195,328							

目標に対する成果の状況	市町村土地区画整理事業は、1地区で予定通り事業実施され補助執行した。 平成28年度末における県内、用途地域内における市街地整備完了面積(換地処分完了面積)は目標どおりの成果を収めた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	少子高齢時代における、社会的インフラの効率的な整備、維持管理のために、持続可能な集約型の都市構造への転換(リノベーション)の必要性が高まっており、まちの拠点となるエリアにおける都市基盤整備を着実に推進する必要がある。 平成29年度については、公共交通拠点である長野駅周辺第二地区について継続して補助執行する。